



平成 26 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティ・グループ
代表者名 代表取締役社長 ホーン・チョン・タ
(コード：9704 東証 1 部)
問合せ先 取締役 C F O 佐藤 暢 樹
(TEL. 03 - 3436 - 1860)

業績予想の修正および営業外収益（持分法による投資利益）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 13 日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、営業外収益（持分法による投資利益）を計上する見込みとなりましたので合わせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	7,710	320	140	20	0 円 07 銭
今回修正予想 (B)	7,300	60	150	20	0 円 07 銭
増 減 額 (B - A)	△410	△260	10	—	
増 減 率 (%)	△5.3%	△81.3%	7.1%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	7,064	△52	△166	△269	△ 0 円 98 銭

修正の理由

売上高につきましては、宿泊事業において前回予想を下回る見込みであります。また、これに伴い営業利益につきましても、前回予想を下回る見込みであります。

一方、経常利益につきましては、当社の豪州持分法適用関連会社における一部の土地売却による、当社持分相当額の売却益が営業外収益（持分法による投資利益）に計上（約 300 百万円）されることにより前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期の個別業績予想につきましては、平成 26 年 2 月 13 日に公表した個別業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上